



## 落ちずに歩くぞ！竹馬！

4月の進級当初から「そら組になったから竹馬をするんだ！」とあこがれの竹馬に挑戦です。5月にお家の人に作ってもらって挑戦し始めました。しかし、思っていたよりも難しい・・・と竹馬の難しさを感じた子どもも多くいました。それでも「乗れるようになりたい！」と何度も挑戦し、足の指の皮がめくれても諦めずに頑張る気持ちをもつようになっていきました。友達が頑張っている姿を応援したり、乗れるようになったことを一緒に喜んだりしながら取り組む姿が見られ、嬉しく思っています。たくさん乗れるようになっても技を考えたり、道具を使ったコースを自分たちで作ったりして挑戦し、竹馬が楽しくなってきました。竹馬を通して難しいことや苦手なことにも挑戦しようとする気持ちをもったり、諦めずに挑戦したことでできた喜びを感じ、自信をつけてほしいと願っています。

数えてあげるよ！  
頑張ってる！



落ちずに  
頑張るぞ！



マットに  
挑戦！

## ごー！ごー！はなぐみ よーいどん！



ゴールテープ  
までがんばるよ！

年長児が走っているのを見て、興味津々の年少児。さっそくやってみることにしました。まずは直線コースでよーいどん！何回も繰り返し走って楽しみました。さらに、「レベルアップ」が大好きなはな組は、カーブのある難しい半周コースにも「やってみたい！」と挑戦！カーブが分かりやすいように白い線を引いたり、コーンを置いたりしながら何度も走りました。その度に、キラキラした笑顔で「もう一回走りたい！」「めっちゃ楽しい！」という子ども達は、思いきり体を動かす楽しさを先生や友達と感じています。体を思いきり動かすことで心も体も元気にたくましくなるように、たくさんの機会をつくって一緒に楽しみたいと思います。

## みんなでルールを考えよう！そら組！

「去年のそら組さんがやっていたリレーをやりたい」と言い、「輪っかを持って走るんだよ」と自分たちでスタートの線を引いたり、コーンを置いたりして遊びが始まりました。バトンを持って走ることが楽しい一方、遊ぶうちに困ったことがたくさん出てきました。困ったことがあればその都度どうすれば上手くいくか考え、試しながら遊びました。そうするうちに“線の外側を走る”“チームの人数を揃えなければならない”等のルールをみんなでつくっていきました。予め決められたルールの中で遊ぶのではなく、自分たちで必要なことに気付いたり、考えたりし、そのことを友達に話したり、友達の話聞いて受け入れたりすることで考える力、話す力、聞く力につながってほしいと思っています。また、リレーで勝ったり負けたりしながら遊ぶ面白さや楽しさを味わうことはもちろんですが、勝ち負けだけでなく、最後まで力いっぱい走った、友達と力を合わせられたという喜びや達成感を感じてほしいと思っています。



はい！  
次頑張るよ！

線の中に入ったら  
近道になるから外  
側を走るの！



ぐちゃぐちゃになるから  
待つ人はコーンに並  
ぶことにしようよ！



## みんなでパカポコ 楽しいわ♪

フープ遊びをしていたある日、「車のハンドルみたい」と言い出した子ども達。じゃあおでかけしよう！ということで、買い物や動物園、水族館等いろいろな場所へ出発しました。そんな子ども達のイメージの中で、フープの輪をジャンプしたり、転がしたり、回したり、いろいろな使い方を楽しみました。そんな大好きなフープと、お家の人と作ったパカポコと一緒にしたら、もっと楽しくなるかも！？ということで、フープを目指してパカポコでまっすぐ歩きや横歩きをしながら楽しんだり、パカポコでもジャンプに挑戦したりしました。足の裏を刺激することで運動能力も高まり、自分でバランスをとったりコントロールしたりする力も育ちます。少し難しいことでも、諦めずに挑戦する気持ちを遊びの中で育てていけるようにこれからも関わっていきたいと思います。



フープを  
目指して  
歩くよ！



よっちょれ  
用意！



どっこいしょ！  
どっこいしょ！



はっぴ自分で  
着られるよ！



## よっちょれ

踊ることが大好きな子ども達。曲を初めて聞いたときに「太鼓の音がする」「お祭りみたい」とワクワクしていました。よっちょれの踊りを教えてもらった日から振り覚えて元気いっぱい踊ることを楽しみました。1曲踊るとヘトヘトになるほどですが、力を入れて踊ったり、大きな声で掛け声を言ったりする姿に子ども達の自信を感じます。

年少児は年長児の真似をして大きな声で「どっこいしょ！」の掛け声を言ったり、横に移動する時は、年長児の動きに合わせてようと見ながら動いたりして年長児を頼りにしながら楽しく一生懸命踊っています。

皆で踊ることで体をたくさん動かす楽しさをしている子ども達、笑顔、一生懸命な顔、やりきった顔、いろいろな表情を見ることができました。皆で体を動かす楽しさを感ぜられるような機会をこれからもつくっていきたいと思います。

## 係のお仕事も頑張るよ！

自分たちで道具を出したり、マイクでアナウンスをしたりする係りの仕事に積極的に挑戦しています。自分の役割を覚え、責任をもってやり遂げようとする姿は頼もしいです。最初はマイクや体操の先生で前に立つことにドキドキしていましたが、少しずつ自信をもてるようになってきました。競技だけでなく、マイクでのアナウンスや道具係を含め、自分たちで運動会を作り上げていく面白さを感じています。

元気に  
体操の先生！



ドキドキするけど、  
一人でできるよ！

